

臨床研究に関する情報公開(研究要旨)

太田西ノ内病院では、下記の研究を実施しております。

番号	29
研究課題名	AMED研究日本病理学会主導による「人工知能等の利活用を見据えた病理組織デジタル画像（WSI）の収集基盤整備と病理支援システム開発」の分担研究、地域密着型実証実験モデル（日本病理学会、福島医大、県内関連病院）
研究責任者 <small>(試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称)</small>	病理診断科 部長 小田島肇
共同研究者 <small>(利用する者の範囲)</small>	
研究目的 <small>(試料・情報の利用目的及び利用方法)</small>	①病理診断支援のための人工知能（Artificial Intelligence:AI）－「病理診断支援AI」の開発を行う。②AIエンジンを福島病理ネットワーク診断側施設で、ダブルチェックが可能な検証するモデルを構築する。③研究事業終了後も自立的に運営し、各地で展開していくための地域モデルの構築を行う。
他の研究機関への情報提供の有無、及び提供方法	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
研究実施期間	2019/07/01～2021/12/31
研究対象者及び対象期間	診断行為として行われた遠隔病理診断、コンサルテーション対象患者
利用する情報 <small>(利用し、または提供する試料・情報の項目)</small>	年齢、性別、福島県病理診断ネットワークでの病理番号（標本番号）、臓器名、採取法、病理診断、画像等の情報
研究の資金源 <small>(利益相反)</small>	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
備考	